

“チシマザクラ苗木プレゼント”、アクティビティ

4月24日（土）・25日（日）寒地土木研究所にて

24日（土）はほぼ晴れて暖かい日でしたが、25日（日）は曇り時々雨。入口に設置してあるデジタル温度計が7.5度。一時みぞれ降る寒い日でした。

コロナ感染対策として入口にガードマンが立ち来場者に検温と手指アルコール消毒。車輛の入所は禁止で通路真ん中にコーン配置し、往き帰りの見学者が接触しない様一方歩行となって居ました。

構内のチシマザクラは全体的には5~6分咲き位。上述の通り、車輛入場制限していたので徒歩・自転車で来られた近隣の方と想像。感覚的に例年の2~3割。逆にゆっくり見られたのだと思います。

24日、L比護・L岡山・L山田・L工藤・錦織さんと応援で故L岡田忠恭さん追悼例会に出席された利尻飛島さん。
25日、L比護、L岡山・L山田・L忠海・L工藤。

今年は我々説明員の“口上統一”と頒布したサクラの持続的成長を願い「札幌グリーン農園」製作の図入りラミネート加工したグッズを用意。

配布は2年物・3年物・4年物で24日208ポット。25日183ポットの合計391ポットでした。（4年物9ポット）

満開のチシマザクラ



今年の配布場所は入口から約50m。第2実験棟前。



例年の説明パネル。今年は風に強い展示スタンド製作。



その裏側。板製作はL比護、現地組み立てL岡山。





2021/04/26



2021/04/25



2021/04/26



2021/04/25

札幌グリーン・L.C.農園 **千島桜** 2021年4月

花が終わったら葉に花柄摘み
 花が終わったら葉を摘みます。
 その時に終わった葉に摘み取っていきます。



花柄摘み

▲オレンジ色の葉のあたりでポチッと
 取っておくと、花弁が落ちた後で葉が落ちて実がなります。
 実をつける時には葉分を使うので、翌年に強く花芽をつける力が養えま
 病気にもなりやすいので、忘れないうちに摘み取っておきましょう。
 摘み取ったら、少し肥料をあげます。

花後の肥料のやり方



▲札幌グリーン・L.C.農園の千島桜

花が終わると肥料をあげます。
 油かすなどの固形肥料を置いてあげるといいです。
 札幌グリーン・L.C.農園では、ハイポネックスという液体肥料をあげていま

札幌グリーン・L.C.農園 **千島桜** 2021年4月

桜盆栽の剪定は5月
 剪定をする時期は5月です。
 剪定をするときは、枝元から2、3節落して切ります。
 桜は葉もとに2葉芽ができるので、その芽を数えます。
 枝の先端の芽の方が勢いがあるでドンドン伸びて、幹に近い方に花芽が
 付きにくくなるので、枝元の方を残すようにしておきます。

桜は枝を切ると病気になりやすい
 切ってはいけない...のではなく切ったところから腐れやすいので、気を付
 けましょうというわけです。
 よく消毒したはさみで、枝に垂直に切ります。
 切り口が斜めにならないように切ると水が出にくく、傷みにくくなります。
 枝の切り口には防菌剤を塗っておきます。
 盆栽だとちょっとしか使わないので、代わりに木工ボンドでもいいです。

桜盆栽の植え替え方法
 植え替えの基本的な方法は桜も同じですが、6月に入る前にします。
 植え替えが遅くなると、栄養を吸収できる期間が短くなります。

日当たりの良いところに置く
 桜は木全体に良く日が当たると、花芽ができやすいです。
 日差しが強い時期は、日よけネットなどで軽く日陰を作ってあげると喜び
 外に置くのが普通ですが、家の中に入れるとしたら1日が2日、長くても3
 日です。

花芽を作るには肥料と水やりが肝心
 桜は水を好むのですが、やりすぎると花が咲きにくくなったりします。
 春から夏にかけては1日に1~2回、夏の暑い盛りは2~3回です。
 植え替えをしないしていると、用土の水はけと水もちが悪くなります。
 若い木だと毎年、成木だと2年に1回植え替えをしましょう。
 肥料は7、8月の暑い盛りを避けて春と秋に与えます。

2021/04/26

